

## 第 38 回秋季シンポジウム(2025 年) 特定セッション提案募集

行事企画委員会

秋季シンポジウムは、セラミックス関連分野における国内最大規模の研究討論会です。本シンポジウムでは、先端的で注目度の高い研究分野における発表を「特定セッション」として特集しており、先端研究者の交流や情報交換の場としても広く活用されています。このたび、第 38 回秋季シンポジウム(2025 年 9 月、群馬大学)の特定セッション提案を広く募集することとなりました。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

### 【第 38 回(2025 年)秋季シンポジウムの開催概要】

- ・開催場所:群馬大学 荒牧キャンパス
- ・開催期間:2025 年 9 月 17 日(水)~19 日(金)
- ・開設予定セッションと発表形式  
特定セッション(公募:当委員会での審査を経て採択).....口頭発表・ポスター発表

※第 38 回秋季シンポジウムの開催形態については、ホームページやメルマガ等で順次お知らせいたします。何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

### 【特定セッション募集要項】

・**人数**: オーガナイザは 4 名以内を推奨します。上限人数は 10 名です。オーガナイザを 5 名以上で構成する場合は、人数が必要な理由を記載してください。代表者、連絡担当者は各セッション 1 名ずつとします。代表者、連絡担当者は兼任ではなく、それぞれ別の者がその任にあたることを推奨します。代表者と連絡担当者以外のオーガナイザは、複数セッション(上限 2)のオーガナイザを兼ねることができるものとします。

・**会員資格**: 代表者と連絡担当者は日本セラミックス協会の個人会員(特別会員に所属している個人会員資格を持たない社員を含む)に限ります。それ以外のオーガナイザは日本セラミックス協会の会員資格の有無を問いません。

※オーガナイザ採択に関して実質的に検討を行う側の秋季シンポジウム小委員会主査・幹事に関しては、オーガナイザに就任することはできないこととする。行事企画委員長・副委員長、その他の委員に関しては就任可とする。

・**任期**: 代表者と連絡担当者は 2 年を上限として連続して就任することが可能です。また、就任後(就任年数に関わらず)2 年間は代表者と連絡担当者に就任することはできないものとします。

・**提案者会議**: 第 37 回秋季シンポジウム(名古屋大学)会期 3 日目昼休み(2024 年 9 月 12 日(木)12:10~13:10 を予定)に開催を予定しています。基本的には代表者と連絡担当者をご出席ください。

・**応募方法**: セッション提案書に必要事項を記入し、<https://sgfm.jp/f/fall38session> よりご提出ください。様式は協会ホームページ <https://fall38.ceramic.or.jp/session> からダウンロード可。提案書への記入事項は、セッションテーマ名・概要・提案代表者および連絡担当者の所属・氏名などです。

・**応募締切**: 2024 年 8 月 31 日 14 時締切  
受理された提案の概要は下記のページで公開されます。  
<https://fall38.ceramic.or.jp/session>

※なお、2026 年の秋季シンポジウムは ICC11 との同時開催となりますため、セッション提案募集につきまして ICC11 組織委員会より、別途ご案内申し上げます。

### 【特定セッションの採択について】

今回ご応募いただいた特定セッション提案は、行事企画委員会での審査を経て採択の可否を決定します。その際、下記の点などを総合的に判断いたします。また、会場数には限りがあるため、特定セッションの数を20程度とし、類似セッションの統合・共同開催をお願いする予定です。

- ・先端的で注目度の高い研究テーマであること
- ・産業界や他の学協会との連携を通じて幅広い分野からの参加者が期待されること
- ・以前の特定セッションを基盤とした発展的企画やこれまでにない新しい企画であること
- ・テーマが適切に絞り込まれ、より深い議論が期待されること

### 【今後のスケジュール】

受理された提案のセッション概要は、ホームページにて公開されます。提案者会議後に、提案内容の詳細を記載した審査用企画書をご提出いただきます。

ご提出いただいた審査用企画書をもとに行事企画委員会で採択審査を行い、結果を速やかに通知いたします。また、採択セッションの発表はセラミックス誌1月号もしくは2月号を予定しております。

2024年	8月31日	セッション提案書の提出締切
	9月	提案者会議の開催
	10月31日	審査用企画書の提出締切
	10月31日以降	採択テーマ、オーガナイザの決定
2025年	1月	関連学協会等への共催・協賛依頼、研究発表募集原稿の提出
	2月	招待・依頼講演者の決定
	3月	オーガナイザ会議の開催
	4月	セラミックス誌上に発表募集の会告掲載
	5月	研究発表申込受付(招待・依頼・基調講演者の登録)
	6月	プログラム編成・座長依頼
	7月	予稿投稿期間、オーガナイザ費用使途明細書の提出
	9月17～19日	第38回秋季シンポジウム 開催
	会期後	アンケート等の提出

(※上記以外にも、必要に応じてオーガナイザ会議を開催させていただく場合があります。)

#### <参考>

##### 【オーガナイザが行う事項】

- ・特定セッションのテーマ立案・企画・運営
- ・学協会への共催、協賛の依頼
- ・招待・依頼講演の企画、依頼
- ・プログラム編成、座長依頼
- ・オーガナイザ費用の支出内容の決定

##### 【日本セラミックス協会のサポート】

- ・研究発表申込の受付
- ・予稿原稿の受付と講演予稿集の手配
- ・会期中のセッションの運営  
(会場準備、アルバイト手配を含む)
- ・オーガナイザへの開催費用の拠出

ご不明な点、ご質問等ございましたら、[fall38@ceramic.or.jp](mailto:fall38@ceramic.or.jp)までお問い合わせください。